

執筆要綱

「老年臨床心理学研究」執筆要綱

1. 原稿の枚数は、図（写真）・表、文献、和文・英文抄録を含み、図表1枚につき1,200字換算とし、18,000字以内、刷上がり8頁以内を原則とする（A4サイズ、30字×30行、左右余白各50mm程度、天地余白各30mm程度）。
2. 原稿の体裁は、以下の通りとする。
 - 1) 1枚目
(1) 表題（英文表題併記）、(2) 著者名（ローマ字併記、連名の場合は全員）、(3) 本誌に掲載する所属（英文表記併記）、(4) 本誌掲載の住所、(5) 連絡先の住所、(6) 研究倫理審査を受けた機関名とその結果
 - 2) 2枚目
(1) 表題（英文表題併記）、(2) 和文抄録（400字以内）、(3) 英文抄録（200語以内）、(4) 日本語キーワード（5語以内）、(5) 英語キーワード（5語以内）
 - 3) 3枚目以降
(1) 本文、2) 図（写真）・表
本文の内容は、原則として、序言、対象（材料）および方法、結果、考察、結論、引用文献
3. 著者名、所属は省略せず、正式名称を記載すること（英文も同）。
4. 実際に行った人権および倫理上の配慮に関する記載は、方法に含めること。なお、研究計画や研究発表に関して倫理審査を受けている場合は、その結果を方法の最後に記載すること。ただし投稿時には、倫理審査を受けた具体的な「機関名」は記載しない（掲載決定後に明記）。
5. 開示すべき利益相反（COI）がある場合は、その旨を引用文献の前に明記すること。
6. 図（写真）、表は説明を付け、挿入箇所を原稿に指示する。
7. 図表タイトルおよび説明等は、以下の順とする。なお、出典は、著作権等の関係からオリジナルの場合を除き必ず明記する。
 - 1) 図の場合
図版の下に、図の注、図の説明、出典、その下に図タイトル（図版→説明→出

典→図タイトルの順)

2) 表の場合

表タイトルの下に、表本体、表の注、説明、出典（表タイトル→表本体→注→説明→出典の順）

8. 写真は jpg 形式もしくは png 形式の画像データとして、原稿のファイルとは別に送付する。注や説明、タイトルの表記については図と同様に取り扱いされる。なお、写真は印刷時には白黒になる。

9. 原色刷りを希望する場合は、カラー製版、印刷代は投稿者の実費負担となる。

10. 文献の記載は、日本語、外国語を問わず著者名の ABC 順に番号を付けて記載すること。また、本文中の引用、参考箇所には肩番号を付す。

11. 引用文献の表記は、以下の通りとする。文献数は必要最小限にとどめる。

1) 雑誌の場合

著者名：表題. 雑誌名, 巻(号)：頁 - 頁 (発行西暦年) .

2) 単行本の場合

(ア) 著者名：書名. 版数, 頁 - 頁, 発行所, 発行地 (発行西暦年) .

(イ) 著者名：論文名. (編者名) シリーズ叢書名. 巻数；各巻書名, 頁 - 頁, 発行所, 発行地 (発行西暦年) .

12. 著者名および編者名が4名以上の場合は、4名までを記載し、その他は“ほか”あるいは“et al.”と記載すること。

13. 雑誌名は、次の通り記入する。

1) 欧文誌の場合は、“List of Journals Indexed in Index Medicus”による略称

2) 和文誌の場合は、雑誌独自に定める略称あるいは正式名

14. 原稿は、新かなづかい、常用漢字にて書く。

15. 外国の地名・人名・物件名などは、原語のまま表記する。ただし、日本語化しているものについてはカタカナで表記する。

16. 専門用語は可能なかぎり日本語表記とし、初出箇所にカッコでその欧文を記入する。また、略語は可能なかぎり避け、平易な記述とする。略語を使用する際は、初出箇所に正式名を記載し、カッコ内にその略語を挿入する。

17. 薬品名は、一般名を原則とし、必要なときだけ商品名を R を付して記述する。

18. 度量衡の単位は、国際単位系に準拠して記載すること。

19. 編集上の関係から、文章、図(写真)、表を編集委員会の責任において削除する場合がある。

20. 「老年臨床心理学研究」に関する問い合わせ先は以下の通りである。

〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原6-19-26-405

株式会社harunosora 内 「老年臨床心理学研究」編集室

jjcgp2019@gmail.com

TEL044-934-3281 FAX044-330-1744 MP090-6796-8989